

QLSWH

スイングクランプ(ロングストロークタイプ)

標準
在庫品

RHS

イマオ製品ムービー公開
WEB

IMAO



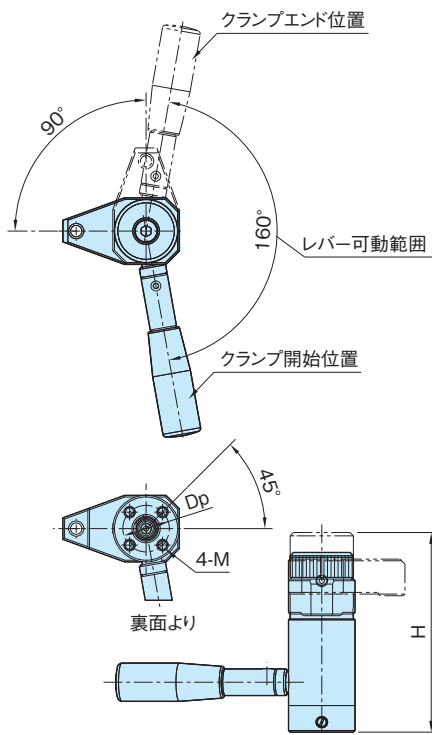
★One Point

ロングストローク、且つ強力クランプ

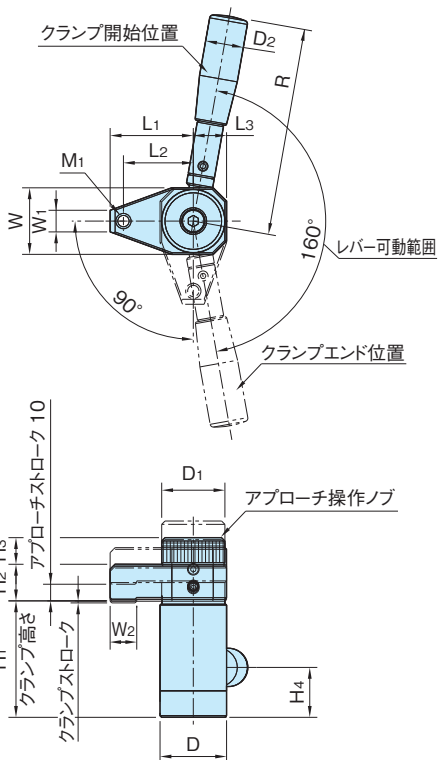
注) アプローチ操作ノブでクランプ位置を調整し、レバーで締めつける2アクションクランプです。

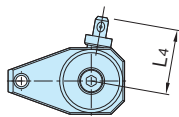
本体、カム、レバーシャフト	ボルト	フック、ホルダー、取外しレバー	ノブ	グリップ
SCM440 焼入焼戻 四三酸化鉄皮膜	SCM435 焼入焼戻 四三酸化鉄皮膜	S45C 焼入焼戻 四三酸化鉄皮膜	S45C 四三酸化鉄皮膜	フェノール樹脂 ブラック

左旋回タイプ

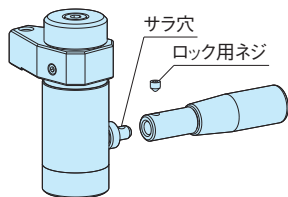


右旋回タイプ





レバー取外し時



レバーは取付け、取外しが可能です。
常時取付けでご使用される場合はロック用ネジで完全に固定してください。
都度取外してご使用される場合はロック用ネジを緩めてください。

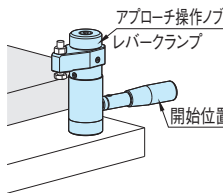
品番	旋回方向	クランプストローク	H ₁ クランプ高さ	W ₁	W ₂	M ₁	L ₂	L ₁	L ₃	D	M	D _p	H
QLSWH400R	右	1.2	70~80	13	16	M 8×1.25	42	50	20	40	M6×1 深さ12	28	120
QLSWH400L	左												
QLSWH500R	右	1.6	80~90	18	24	M12×1.75	48	60	25	50	M8×1.25深さ16	35	137
QLSWH500L	左												

品番	W	H ₂	D ₁	H ₃	R	D ₂	H ₄	L ₄	レバー荷重 (N) 注)	クランプ力 (kN)	クランプ機構	質量 (kg)	価格
QLSWH400R	40	22	38	16	125	23	30	39	600	3.5	スパイラルカム カム角度2°	1.1	47,000
QLSWH400L													47,000
QLSWH500R	50	25	48	20	160	28	38	47	600	6	スパイラルカム カム角度2°	2	54,000
QLSWH500L													54,000

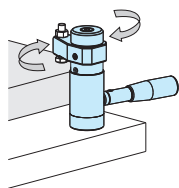
注)レバーに掛けられる許容荷重です。

使用例・使用方法

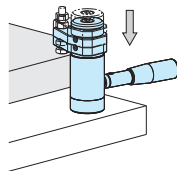
■操作手順 <右旋回の場合> ※左旋回の場合は、フックとレバーの旋回方向が反対になります。



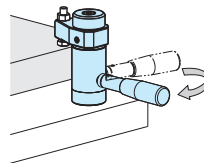
①スタート位置
スタート位置の状態
で、ワークの着脱を行います。



②フック旋回時
アプローチ操作ノブを回すと
フックが90°旋回します。



③アプローチ時
さらにノブを回しワークを
仮押さえします。

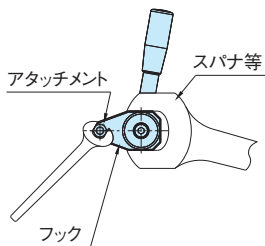


④クランプ時
レバーによりクランプします。

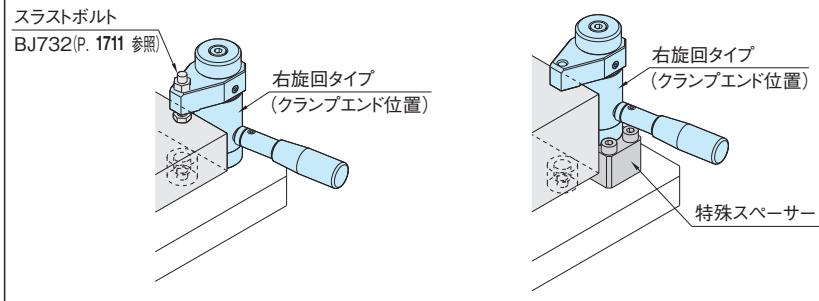
(アンクランプ時は逆の手順となります)

■アタッチメントの取付け

アタッチメントをフックへ取付ける場合、必ずフックをスパナ等で固定し、回転トルクを加えないでください。



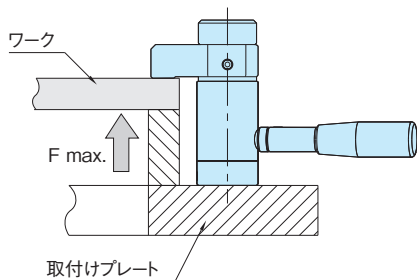
使用例・使用方法



技術データ

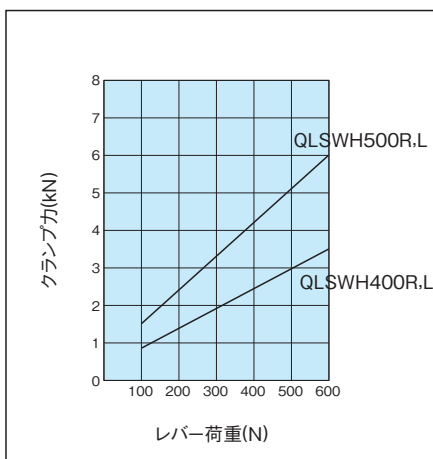
裏面加工時の許容荷重

スイングクランプ1個当たりの裏からの許容荷重は下表の通りです。ワークを裏面から加工する際にこれ以上の荷重を掛けないでください。



サイズ	裏からの許容荷重(1個当たり)
QLSWH400	max. 8kN
QLSWH500	max.14kN

能力線図



■別作フック寸法

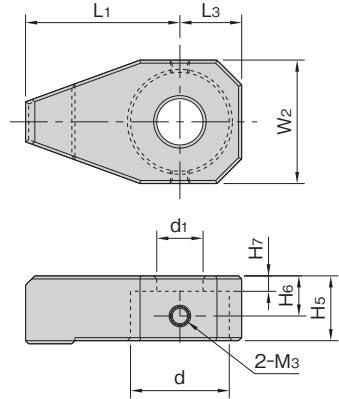
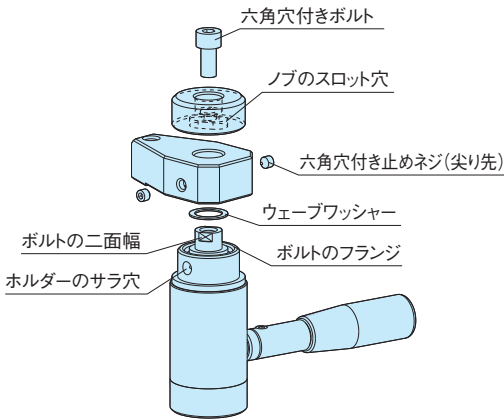
特殊フックを製作される場合は、下図に基づいた寸法で製作してください。

タイプ	L ₁ (最大)	L ₃	W ₂	H ₅	d (F8)	d ₁	H ₇ (±0.1)	M ₃	H ₆
QLSWH400	50	20	40	21	32	15	5	M6×1	13
QLSWH500	60	25	50	24	41	19	6	M8×1.25	15

■フックの取付け、取外し

フックを取付ける場合は下記の手順で行ってください。

1. ボルトのフランジ面にウェーブワッシャーを載せ、フックを通します。
2. ボルトの二面幅とノブのスロット穴を嵌め合わせて六角穴付きボルトで取付けします。
3. フックとホルダーのサラ穴位置を合わせ側面の六角穴付き止めネジ(尖り先)で固定してください。
取外しは上述の取付け手順の逆となります。



■別作フック製作例

